

AnyMind Group、中国・杭州に先端AIエージェント開発・応用拠点 「AnyAI Lab」を設立

世界最先端のAIエージェント研究拠点を、世界のAIの新たな中心地・杭州に。AI Native変革とAnyAI
プロダクト開発を加速



AnyMind Group株式会社（読み：エニーマインドグループ、代表取締役CEO：十河 宏輔、以下「当社」）は、2026年6月、中国・浙江省杭州市に、AIエージェントの開発と自社事業・プロダクトへの応用を推進する中核拠点「AnyAI Lab」を設立することをお知らせいたします。

本拠点では、アジア15カ国・地域で展開する事業を通じて蓄積されるデータと、杭州のAI開発環境を掛け合わせることで、当社が推進する「AI Native Transformation」をさらに加速します。また、当社の「AnyAI」を通じて各プロダクトへ順次実装し、AI機能およびAIプロダクト群の開発高度化を推進してまいります。

これに伴い、各拠点を横断したAIエンジニアおよびAIプロダクト開発人材のグローバル採用を開始いたします。

■拠点の選定理由

近年、AIのビジネス活用は、業務やオペレーションの自動化へと領域が広がっています。その中で杭州は、中国の「国家次世代AIイノベーション発展試験区」に指定されるなど、AIアプリケーションやロボティクス分野において、高度なAI人材や開発コミュニティが集まる都市として、世界的に存在感を高めています。数千社規模のデジタル・AI関連企業が集積するほか、高度IT人材の純流入数でも国内トップクラスを維持しています。

特に、最新のAI技術や研究成果を、実際のサービスや事業へ迅速に展開・応用するエコシステムが形成されており、自律型AIエージェント領域においても、実装・活用が活発に進められています。

当社は、こうしたAI開発・実装環境へ早期にアクセスし、最前線のAI技術知見や開発ノウハウを自社プロダクトや事業オペレーションへ取り入れていくことが、中長期的な競争力強化につながると判断し、杭州への拠点設立を決定いたしました。

■「AnyAI Lab」の主な取り組み

AnyAI Labでは、当社が展開するデータ&AI活用プラットフォーム「AnyAI」の各種ソリューション開発をはじめ、各事業領域において以下の取り組みを推進してまいります。

1. 自律型AIエージェントの応用開発

AnyAI Labでは、急速に普及・高度化が進む「AIエージェント」の応用開発を推進します。複数のAIエージェントが連携して業務を支援・自動化する仕組みの設計をはじめ、記憶・推論・外部ツール活用などのAI能力の高度化や、AIを活用した業務フローの設計・実装に取り組むほか、実際の事業オペレーションへの導入・運用を推進してまいります。

2. 「AnyAI」プロダクト群の開発加速

AnyAI Labで得られた知見や開発成果は、当社の「AnyAI」の各種ソリューションへ順次統合してまいります。アジア15カ国・地域の事業現場から得られる事業データやフィードバックを活用することで、実際の業務や顧客ニーズに即したAI機能の高度化を推進します。

3. AI Native Transformationに向けた全社オペレーション高度化

AnyAI Labは、当社全体におけるAI活用を前提とした業務変革の中核機能としても位置付けています。現在、セールス、プランニングをはじめとする各事業領域において、グローバル横断でAI活用が進んでおり、今後はAIエージェントの活用によって、更なる生産性の向上を図ってまいります。

■ AnyMind GroupのAI開発における強み

AnyAI Labの最大の特徴は、当社がアジア各市場で展開する事業基盤と、現地のAI実装環境を直接接続できる点です。

当社は、マーケティング、Eコマース、ライブコマースなどの領域において、日々蓄積される商流・消費者接点データを保有しています。

この一次データと杭州のAI実装環境を掛け合わせることで、PoC（概念実証）にとどまらない、実際の事業現場と連動したAIエージェントの開発・運用・改善サイクルを推進してまいります。

■ AnyMind Group 代表取締役CEO 十河 宏輔 コメント

AI技術の進化に伴い、企業の競争力は「AIをどれだけ実際の事業やオペレーションへ実装できるか」へと移行しています。当社では、AIを単なる業務効率化ツールとしてではなく、事業そのものを変革する基盤として捉え、全社的なAI Native Transformationを推進しています。

杭州は、AIアプリケーションやAIエージェント領域において、世界的に存在感を高めている都市の一つです。高度なAI人材や開発コミュニティが集積し、最新技術を迅速にサービスへ展開するエコシステムが形成されています。

AnyMind Groupは、アジア15カ国・地域で展開する事業基盤と実需データを強みとしています。AnyAI Labを通じて、アジア各市場のデータと杭州のAI開発環境を掛け合わせ、AIエージェントを活用したプロダクト開発や事業オペレーション高度化をさらに加速してまいります。

■ 「AnyAI Lab」 AI人材の採用強化

AnyAI Labの設立に伴い、AIエンジニアやAIプロダクト開発人材を中心に、グローバルでの採用を強化いたします。シンガポール本社を中心としたグローバル組織の一員として、各市場で蓄積されるデータを活用しながら、AIプロダクト開発の最前線で開発に携わる機会を提供します。

【募集職種】

- AI Agent Engineer（マルチエージェント / Agentic Workflow）
- Applied Scientist（AIモデルのプロダクト実装 / 最適化）
- Machine Learning Engineer（マルチモーダル技術）
- Lab Director（杭州拠点責任者）

詳細・ご応募はこちら（<https://anymindgroup.com/ja/career/#open-positions>）からご覧ください。

■データ&AI活用プラットフォーム「AnyAI」



AnyMind Groupが事業を通じて蓄積した知見やデータを、各企業独自データと組み合わせるカスタマイズした最適なかたちで提供するカスタマイズ型AIソリューション。LLMや生成AIをはじめとした最先端技術を活用し、データの集積・可視化・インサイト導出・画像/動画生成といったさまざまな機能を提供し、経営・マーケティング活動のあらゆるシーンで効率化から高度化まで、AI活用によるビジネスの成長を実現します。

URL : <https://anyai.jp/>

■AnyMind Groupについて



AnyMind Groupは、2016年にシンガポールで創業し、アジア市場を中心に15カ国・地域に拠点を構えるテクノロジーカンパニーです。ソーシャルメディアマーケティングやソーシャルコマースを起点に、ECからオフライン流通までを横断するBPaaS（Business Process as a Service）モデルを通じて、データとオペレーションを一体的に提供し、ブランド企業の事業成長を支援しています。東証グロース上場（証券コード：5027）

URL : <https://anymindgroup.com/ja/>

【本件に関する報道・メディア関係者からのお問合せ先】

AnyMind Group株式会社

Communications（広報・PR）

メールアドレス : jp-pr@anymindgroup.com